

アンマン市アル・ラービエ地区における銃撃事案の発生について

2024/11/24

● 11月24日（日）未明、アンマン市アル・ラービエ地区のイスラエル大使館（当館の北西約4.3km）付近で、巡回中の警察官に対する銃撃事件が発生しました。警察官3名が負傷し、犯人1名はその場で射殺されたと報じられています。

●この事案について、ヨルダン政府のモーマーニー政府コミュニケーション大臣は、「任務遂行中の公安機関を対象としたテロ攻撃」であると述べて非難し、公安職員を攻撃する行為には、断固とした法的強制力で対処すると言及しました。

●本銃撃事案は、これまでも当館からデモ集会が行われていると注意喚起しているアル・ラービエ地区イスラエル大使館の付近で発生しています。同大使館付近には不必要に近寄らず、また、仮に発砲音が聞こえた場合には、速やかに音のしている方向から離れるようにしてください。

・このメールは在留届及びたびレジに登録されたメールアドレスに配信しています。

・災害や騒乱等が発生した際、ご家族、ご友人、同僚を守るため、一人でも多くの方に安全対策に関する情報が届くよう、在留届（3か月以上の滞在、<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/agree.html>）の届出またはたびレジ（3か月未満の滞在、<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>）の登録を、お知り合いの方や出張者・旅行者にご案内いただきますようお願いいたします。